



平成 27 年 6 月 10 日

各 位

会 社 名 シーシーエス株式会社
代表者名 代表執行役社長 各務 嘉郎
(コード: 6 6 6 9・東証 J A S D A Q)
問合せ先 経営企画部門執行役員 梶原 慶枝
(TEL. 0 7 5 - 4 1 5 - 8 2 8 0)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 6 月 10 日の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 9 月 10 日に公表した業績予想および 1 株当たりの配当予想につきまして、以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 平成 27 年 7 月期の連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 8 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 6,400	百万円 650	百万円 600	百万円 440	円 銭 106.20
今回修正予想 (B)	6,850	730	710	600	144.82
増 減 額 (B - A)	450	80	110	160	
増 減 率 (%)	7.0	12.3	18.3	36.4	
(参考) 前期連結実績 (平成 26 年 7 月期)	5,509	561	491	398	96.28

(修正の理由)

当社グループの主たる事業分野であるMV (マシンビジョン) 事業は、設備投資が堅調に推移していることを背景に、国内・海外において販売力の強化や営業エリアの拡大、製品の拡充を積極的に推進したこと、および円安による為替効果により、好調に推移しております。平成 27 年 7 月期の通期連結売上高は、当初見込みを 450 百万円 (増減比 7.0%) 上回る見込みです。売上高の増加に伴い、営業利益は 80 百万円 (増減比 12.3%)、経常利益は 110 百万円 (増減比 18.3%)、当期純利益につきましては、売上高の増加に加えて、子会社であった株式会社フェアリープラントテクノロジーの破産手続終結に伴い法人税等の負担が減少することにより、当初見込みを 160 百万円 (増減比 36.4%) 上回る見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料作成時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. 配当予想の修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00
今 回 修 正 予 想	—	—	—	20.00	20.00
当 期 実 績	—	—	—		
前 期 実 績 (平成 26 年 7 月期)	—	—	—	10.00	10.00

(修正の理由)

当社は、株主に対し利益還元を継続して行うことを経営の重要課題の一つとして認識しており、剰余金の配当に関しましては、財務体質の強化と内部留保の充実を考慮したうえで、将来の事業拡大を総合的に勘案し、適切に実施していく方針としております。

上記方針に基づき、平成 27 年 7 月期の期末配当予想につきましては、今後の業績動向等を総合的に勘案いたしました結果、前回予想から 1 株当たり 10 円増額の 20 円に修正いたします。

以 上